

認知症にやさしいまち 大須プロジェクト通信

令和2年度事業計画



第2号

「認知症にやさしいまち大須」プロジェクトは今年度で3年目を迎えます。

中区地域包括ケア推進会議 認知症専門部会は、これまで大須学区及び大須商店街連盟の皆様と一緒に、まちぐるみで認知症に関する普及啓発事業を実施してまいりました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、外出や営業の自粛等かつてない厳しい環境となっておりますが、認知症への理解を深める取り組みを通じて、より多くの人に「大須に来て良かった！」と言っていただけるよう、引き続き「いきいきサポート『きてちょう大須!』」の取り組みを進めます。

主な事業内容

○ 認知症サポーター協力店の登録の勧奨

今年度も大須学区及び大須商店街の皆様向けの認知症サポーター養成講座を開催します。

講座を受講すると「認知症サポーター協力店」として登録されます。

※日程が決まりましたら改めてご案内します。



認知症サポーター協力店とは、認知症サポーターがいる店舗のことです。

←このステッカーをお渡しします！

○ 「OS☆Uと認知症サポーターになろう！」認知症サポーター養成講座の開催

中区広報大使で地元大須のアイドルグループ「OS☆U」と一緒に受講する、認知症サポーター養成講座を実施します。年2回開催予定です。

※6月開催講座は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。



認知症サポーターは認知症を理解し、認知症の人やその家族をあたたく見守る応援者です。

○ まちブラかいごマップ（仮称）の作成 NEW!!

認知症の人や要介護者が外出中にトイレが必要になったときのための、“誰でも”利用できるバリアフリー対応のトイレ情報等をグーグルマップに表示できるWEBサイトを作成し、認知症の人や介助が必要な人が気軽に外出できる環境を整備します。

マップには「認知症サポーター協力店」や「はいかい高齢者おかえり支援サポーター／協力事業者」の情報も掲載を予定しています。

主な事業内容

- はいかい高齢者おかえり支援サポーター／協力事業者の登録勧奨
- はいかい高齢者おかえり支援事業模擬訓練の実施（10月29日開催予定）

街で認知症の人がはいかいしていると想定した声かけの訓練を大須商店街で実施します。声かけの実践マニュアルも作成します。



○ 大須カフェ

大須カフェは、認知症のご本人やご家族に加えて地域の方や専門職の皆様等の地域の誰もが気軽に集い、仲間づくりや情報交換ができる「認知症カフェ」です。

会場：大須商店街組合会館 5階
時間：毎月第4水曜日10：00～12：00



はいかい高齢者おかえり支援サポーターの登録にご協力ください

認知症等が原因で行方不明になる方は、全国で年間約17,000人（平成30年度）となっています。

名古屋市では、認知症の人のはいかいによる事故を防止するために、地域の方の協力を得て、はいかいされている方を早期に発見する取り組み『はいかい高齢者おかえり支援事業』を実施しています。

この仕組みは、はいかいのおそれがある人の情報を家族等が事前に登録しておく、その人が行方不明となった場合に、家族等からの依頼により、行方不明となった方の身体的特徴や服装等の情報を **おかえり支援サポーターにメールで配信し**、情報提供をお願いするものです。



【メールの内容(例)】

○月○日時頃、○区○町で80代女性が行方不明となりました。

【身体的特徴】

- ・身長：約150cm
- ・体形：中肉

【行方不明時の服装】

- ・上衣：紺色の上着
- ・下衣：黒色のズボン

発見された場合には、110番通報するか〇〇警察署までご連絡ください。



おかえり支援サポーターにご登録いただくと・・・

携帯電話等のメールアドレスを登録し、検索協力依頼のメールを受けとった場合に、可能な範囲で検索のための情報提供に協力いただきます。

登録は個人でも事業者でも可能です。個人の場合は下記QRコードから、事業者として協力していただける場合は電子メールを a2280@kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp へてに送信してください。

協力事業者には、後日、市から認定証が交付されます。

所在地が中区内の協力事業者については、今年度計画しておりますまちブラかいごマップ（仮称）を掲載するスマートフォンアプリにも情報の掲載を予定しています！

【お問合せ先】 中区地域包括ケア推進会議 認知症専門部会

事務局 中区役所福祉課 ☎265-2321 中区いきいき支援センター ☎331-9674